



YANMAR

News Release

2026 年 4 月 1 日
ヤンマーホールディングス株式会社

大阪府豊能町と包括的連携協定を締結



〈左から:大阪府豊能町 町長 上浦登、ヤンマーホールディングス株式会社 取締役 サステナビリティ、CSR、総務担当 白藤万理子、ヤンマーシンビオシス株式会社 代表取締役社長 土井義典〉

ヤンマーホールディングス株式会社およびヤンマーシンビオシス株式会社は、大阪府豊能町と地域の課題解決に向けた包括的連携協定を2026年3月31日に締結しました。本協定は、ヤンマーグループと豊能町がさまざまな分野において連携し、それぞれが持つ人的資源や物的資源を有効に活用することで、地域の一層の活性化と住民サービスの向上を図ることなどを目的としています。

豊能町は将来のまちの姿として「自然に抱かれた多様性・創造性で未来が輝くまち とよの」を掲げ、複雑化・多様化する社会課題に向き合いながら、「ひとづくり」、「しごとづくり」、「まちづくり」を柱としたまちづくりを進めています。ヤンマーグループは「A SUSTAINABLE FUTURE –テクノロジーで、新しい豊かさへ。」の実現を目指しており、2011年から豊能町にて耕作放棄地を活用した営農や地域イベントなどに取り組んできました。

今後、本協定に基づき、農業、次世代育成、地域活性などの分野で豊能町と連携・協力し、地域課題の解決に取り組んでまいります。

■連携を検討する主な取り組み

1. 観光・農業振興に関すること
2. 教育・文化振興に関すること
3. 地域活性化に関すること
4. 人材育成に関すること

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。大地・海・都市のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ・建機・マリ・エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。創業以来受け継ぐ、人と未来の可能性を信じ挑戦を後押しする「HANASAKA」の精神を原動力に、「A SUSTAINABLE FUTURE –テクノロジーで、新しい豊かさへ。–」の実現を目指します。詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/> をご覧ください。

<注記>

記載内容は本リリース発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社

マーケティング部 コーポレーションコミュニケーション部

E-mail: koho@yanmar.com